

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月3日 東

上場会社名 蛇の目ミシン工業株式会社 上場取引所
 コード番号 6445 URL http://www.janome.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大場 道夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中坪 勝彦 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	32,772	△4.9	1,827	△26.2	2,027	△19.3	1,201	△28.5
27年3月期第3四半期	34,448	2.4	2,476	9.6	2,512	46.0	1,679	66.1
(注) 包括利益 28年3月期第3四半期	735百万円(△77.0%)		27年3月期第3四半期		3,197百万円(52.4%)			

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	62.15	—
27年3月期第3四半期	86.87	—

※平成27年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	53,543	22,379	40.3
27年3月期	54,054	21,696	38.7
(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期	21,592百万円		27年3月期 20,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△2.2	2,500	△15.6	2,600	△4.1	1,500	△19.4	77.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※1株当たり当期純利益は、平成27年10月1日付で株式併合を行ったため、株式併合後の株式数を基にして算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	19,521,444株	27年3月期	19,521,444株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	189,714株	27年3月期	189,472株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	19,331,863株	27年3月期3Q	19,332,045株

※平成27年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 所在地別セグメント情報	12
(2) 海外売上高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国を中心として緩やかに景気が回復したものの、中国景気の減速や、ロシア、ブラジルなどの長引く景気低迷により先行き不透明な状況が続きました。

わが国の経済におきましては、雇用情勢や設備投資の改善等により景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外景気の下振れ、円安による物価上昇などへの懸念は払拭されませんでした。

こうした中、当社グループは、家庭用ミシン、産業機器の新製品拡販や、ダイカスト鋳造設備投資など積極的な活動を展開いたしました。

しかしながら、当社グループを取り巻く環境は厳しく、当第3四半期の総売上高は32,772百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益は1,827百万円（前年同期比26.2%減）、経常利益は2,027百万円（前年同期比19.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,201百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

海外市場におきましては、高付加価値の実用コンピュータミシンの投入や、ニーズに即した刺しゅう専用機のラインアップ増強、国内市場におきましては、家庭用ミシンのフラッグシップモデル拡販に注力するなど需要喚起に努めました。

しかしながら、ロシア及び新興国向けのミシン販売が伸び悩み、ミシン販売台数は前年同期比23万台減の130万台となり、家庭用機器事業の売上高は26,401百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益は1,439百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

<産業機器事業>

ロボット、エレクトロプレス関連では、新製品の販路拡大や、中国深圳に開設した拠点の効率的活用など、営業、サービス面ともに強化を図りました。

ダイカスト鋳造関連におきましては、連結子会社間の合併及び新工場棟の稼働、加工設備増設など事業の強化を行いました。

しかしながら、市場の競争激化の影響などにより産業機器事業の売上高は、4,374百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益357百万円（前年同期比33.2%減）となりました。

<その他事業>

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸収入を加えたその他事業の売上高は1,995百万円（前年同期比1.2%減）となり、営業損失は4百万円（前年同期は85百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は53,543百万円（前連結会計年度末比510百万円減）となりました。

資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加等により24,136百万円（前連結会計年度末比578百万円増）となりました。固定資産は有形及び無形固定資産の減価償却等により29,407百万円（前連結会計年度末比1,089百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少等により20,108百万円（前連結会計年度末比170百万円減）となり、固定負債は長期借入金等の減少により11,056百万円（前連結会計年度末比1,023百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の増加により22,379百万円（前連結会計年度末比683百万円増）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から164百万円増加し、6,082百万円（前年同期比58百万円減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益2,026百万円、売上債権の増加550百万円、たな卸資産の増加661百万円などによる資金の増減があり、824百万円の資金の増加（前年同期は992百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻620百万円、設備・金型等の有形固定資産の取得による支出915百万円などにより、498百万円の資金の減少（前年同期は1,359百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加1,420百万円、長期借入金の返済による支出1,459百万円などにより、130百万円の資金の減少（前年同期は90百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月6日に公表しました平成28年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,692	6,468
受取手形及び売掛金	7,644	8,061
商品及び製品	4,894	5,529
仕掛品	482	539
原材料及び貯蔵品	2,628	2,488
その他	1,380	1,208
貸倒引当金	△164	△159
流動資産合計	23,557	24,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,831	6,594
土地	14,785	14,738
その他(純額)	2,953	2,825
有形固定資産合計	24,570	24,158
無形固定資産		
のれん	216	108
その他	1,847	1,711
無形固定資産合計	2,064	1,819
投資その他の資産	3,861	3,429
固定資産合計	30,496	29,407
資産合計	54,054	53,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,140	2,985
短期借入金	13,232	14,074
未払法人税等	398	208
賞与引当金	491	345
事業再編引当金	86	83
その他	2,929	2,410
流動負債合計	20,278	20,108
固定負債		
長期借入金	2,203	1,415
再評価に係る繰延税金負債	3,683	3,683
退職給付に係る負債	5,418	5,276
その他	773	680
固定負債合計	12,079	11,056
負債合計	32,358	31,164

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	2,077	3,258
自己株式	△325	△325
株主資本合計	13,948	15,129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238	170
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	6,355	6,355
為替換算調整勘定	798	235
退職給付に係る調整累計額	△398	△298
その他の包括利益累計額合計	6,993	6,463
非支配株主持分	754	786
純資産合計	21,696	22,379
負債純資産合計	54,054	53,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	34,448	32,772
売上原価	20,972	19,364
売上総利益	13,476	13,408
販売費及び一般管理費	10,999	11,580
営業利益	2,476	1,827
営業外収益		
受取利息	15	20
受取配当金	32	30
受取保険金	28	—
為替差益	188	236
その他	71	101
営業外収益合計	336	389
営業外費用		
支払利息	204	150
その他	95	38
営業外費用合計	299	189
経常利益	2,512	2,027
特別利益		
固定資産売却益	9	2
特別利益合計	9	2
特別損失		
固定資産除売却損	29	3
減損損失	207	—
特別損失合計	237	3
税金等調整前四半期純利益	2,285	2,026
法人税、住民税及び事業税	595	467
法人税等調整額	0	222
法人税等合計	596	690
四半期純利益	1,688	1,336
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	135
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,679	1,201

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,688	1,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△67
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	1,351	△634
退職給付に係る調整額	161	100
その他の包括利益合計	1,508	△601
四半期包括利益	3,197	735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,089	671
非支配株主に係る四半期包括利益	107	63

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,285	2,026
減価償却費	887	947
減損損失	207	—
のれん償却額	108	108
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	39	△95
受取利息及び受取配当金	△48	△50
支払利息	204	150
売上債権の増減額(△は増加)	△1,360	△550
たな卸資産の増減額(△は増加)	△771	△661
仕入債務の増減額(△は減少)	379	△164
その他	△31	△135
小計	1,898	1,575
利息及び配当金の受取額	51	54
利息の支払額	△187	△140
法人税等の支払額	△769	△664
営業活動によるキャッシュ・フロー	992	824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30	△53
定期預金の払戻による収入	37	620
有形固定資産の取得による支出	△1,007	△915
有形固定資産の売却による収入	94	3
その他	△454	△152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,359	△498
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,493	1,420
長期借入金の返済による支出	△1,524	△1,459
その他	△60	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△90	△130
現金及び現金同等物に係る換算差額	298	△108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△160	87
現金及び現金同等物の期首残高	6,301	5,918
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	76
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,141	6,082

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,861	4,567	32,428	2,020	34,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	737	765	964	1,729
計	27,888	5,305	33,193	2,984	36,178
セグメント利益	1,924	534	2,459	85	2,545

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,459
「その他」の区分の利益	85
セグメント間取引消去	△68
四半期連結損益計算書の営業利益	2,476

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,401	4,374	30,776	1,995	32,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	622	655	715	1,371
計	26,434	4,997	31,431	2,711	34,143
セグメント利益	1,439	357	1,796	△4	1,791

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,796
「その他」の区分の損失(△)	△4
セグメント間取引消去	35
四半期連結損益計算書の営業利益	1,827

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	21,603	6,231	513	6,099	34,448	—	34,448
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,673	—	15,407	5	24,087	(24,087)	—
計	30,277	6,231	15,921	6,105	58,535	(24,087)	34,448
営業利益	1,556	411	478	370	2,818	(341)	2,476

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

当第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	19,677	6,314	494	6,285	32,772	—	32,772
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,766	—	14,629	16	23,412	(23,412)	—
計	28,443	6,314	15,123	6,302	56,185	(23,412)	32,772
営業利益	918	178	755	277	2,129	(302)	1,827

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ、ブラジル

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,443	9,171	9,039	24,655
II 連結売上高(百万円)				34,448
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.7	26.6	26.2	71.6

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,647	8,101	8,224	22,973
II 連結売上高(百万円)				32,772
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.3	24.7	25.1	70.1

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 欧州……イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米